



# みどりの風

平成28年4月6日発行  
校報 第529号  
(みどりの風 第72号)  
練馬区立関町北小学校

お子様のご入学・ご進級おめでとうございます

校長 大野 泰弘

## さまざまのこと思ひ出す 桜かな 松尾芭蕉〔貞享五年〕

満開の桜に見守られながら、平成28年度が始まりました。お子様のご入学、ご進級、おめでとうございます。心よりお慶びを申しあげます。

3月には115名の卒業生が喜びと希望を胸に抱いて、本校を巣立っていきました。それから約2週間、今日は笑顔いっぱいの1年生109名と11名の転入生を迎え、全19学級、全校児童564名(4月1日現在)の子どもたちと共に、今年度の第一歩を飾ることができました。

昨日5日には、新6年生の子どもたちが最高学年の初仕事となる教室移動や入学式準備等の活動に一所懸命取り組んでくれました。毎年、新6年生の子どもたちは熱心な態度を示してくれますので、今後の活躍に大きな期待を寄せることができ、頼もしく感じられます。

さて、私は、今年の1月号で、年初にあたり、今年は「しん」のつゝ言葉を念頭において学校の教育活動を展開してまいりたいと申しました。具体的には、

4月から練馬区で実施される「新」たな3学期制を見据え、これまでの教育活動の成果は継続しながらも、子どもたちにとって、より効果が期待されると思われる「新」規事業にも挑戦していきたいと考えています。

やがて改訂される小学校学習指導要領の方向性の一つと言われている21世紀型能力としての「基礎力・思考力・実践力」等の育成、また、「知・徳・体」の調和のとれた人間形成をめざして、さまざまな教育活動を着実に推進・していきたいと考えています。

子どもたちの「心」に寄り添いながら、人としてのより「真」なる道を探求することにつながる教育活動を実践していきたいと考えています。

学校と家庭・地域社会との揺るぎない「信」頼関係のもと、子どもたちの笑顔に溢れ、将来に向かって大きな夢や希望を育むことのできる学校づくりをさらにめざしていきたいと考えています。

ということでした。

いよいよ4月から練馬区では「新たな3学期制」が始まりました。本校では、その趣旨を生かし、例えば「算数検定」や「音楽発表会」といった新規事業を取り入れたり、体育科を研究したりすることで、子どもたちがますます学校生活を楽しんだり、意欲を高めたりすることができるよう教育活動を創意工夫することにいたしました。その結果として、次の学習指導要領の改訂で示されるであろう、「個別の知識や技能」、「思考力・判断力・表現力等」、「学びに向かう力・人間性等」を育んでいきたいと思っています。そのための重点となる以下の学校経営の6つの柱をもとに、教職員の叡智を結集してまいります。この一年も、教育目標の「共に生きる」という文言のもと、本校に通う全ての子どもたちにとって、よりよい教育実践を積み重ね、魅力・信頼・活力にあふれた関町北小学校にしてまいりたいと存じますので、保護者、地域社会の皆様の変わらぬご理解、ご支援、ご協力のほどをお願い申しあげます。

### <学校経営の6つの柱>

- |              |                         |
|--------------|-------------------------|
| 開かれた関北       | - 連携を深め、子どもたちの夢を育むために - |
| 共生の関北        | - 豊かな心と絆を育むために -        |
| 学びの関北        | - 学び方や学ぶ楽しさを体得するために -   |
| 健康安全の関北      | - 心にたくましさや安心感を育むために -   |
| 環境の関北        | - 心が潤い、温かさを感じるために -     |
| 教師力 & 組織力の関北 | - 将来の練馬 & 東京を支えるために -   |